

スノーシュートレッキング ～万世大路・ニツ小屋隧道～



スノーシューで七曲を横切って直登し、下りは思い思いのコースを歩き、新雪や深雪を楽しみました



巨大な氷柱群、まさしく氷の芸術がいっぱいでした

「地域支え合い活動」
ご活用下さい

「ちょっとした日常生活上の困りごと」に協力する活動を行っています。現在の登録会員は、利用会員143名、協力会員120名です。これからも随時会員の募集をしていますので、伊達中央交流館へお問合せ下さい。

電話 551-1285

《活動内容》

- ・ゴミ出し 1回
- ・片付け (15分)
- ・庭手入れ (15分)
- ・雪かき (15分)
- ・灯油入 1回
- ・電球交換 1回



明治の初代隧道は荷牛馬車対応で55年間、昭和の改修で自動車通行の2代目は30年間使用しました。隧道工事に思いを馳しながら。

..... 活動報告 (令和3年4月～令和4年3月1日まで)

- 利用依頼件数...47件
- 実際に協力できた件数...42件 (回数にして106回)
※うち2件は毎週定期的にゴミ出しの活動
- 内 容 可燃ゴミ出し...79回、資源ゴミ出し...9回、粗大ゴミ出し...2回
カーテンレールの取付...2回、雪かき...14回
※お手伝いできる範囲 (1回15分程度の活動) を大きく超えるご相談 (植木の剪定など) は、お受けできませんでした。
※雪かきは、基本的に雪べらで一本道を作る程度のお手伝いになります。

NPO法人
伊達西地区

自治協だより

第36号

発行・編集
NPO法人
伊達西地区自治協議会
発行責任者
理事長 小野孝雄

- 1面 スノーシュートレッキング・地域支え合い活動
- 2面 味噌づくり教室・DIY入門講座
- 3面 巣箱づくり教室・子ども農園
- 4面 おらが町内会パート3 田町町内会

「氷の神殿」を目指して

2月19日(土)旧国道13号線い
わゆる万世大路のニツ小屋隧道へ
参加者19名、スタッフ4名でス
ノーシュートレッキングを楽しみ
ました。東栗子トンネルの入口か
ら七曲の急坂を横切り、上り詰め
た先にニツ小屋隧道が現れまし
た。明治に掘られ、昭和の改修を
経て、昭和41年東栗子トンネルが
できるまで使われていました。現在、
氷柱が出現し、脚光を浴びており
ます。見事な「氷の神殿」でした。

シリーズ
おらが町内会パート3
田町町内会

往還道・旧国道4号線沿い

〈町並みが両側に〉

昭和34年4月、国道4号線が片側一車線が開通するまでの国道は、あのチンチン電車が廃線(昭和46年)になるまで、電車も、大型のトラック、バス等が走っていました。それでも交通事故があったなどの話題はあまり聞かれませんでした。わが田町町内にも「田町停留所」があり、大変便利でありました。朝夕の通勤通学時には、4輦も5輦も電車が連なっていたものでした。天王祭では線路に山車をおいて休憩することもあり、電車の運転手もあきらめていたと聞くほど威勢がよく賑わっていました。

〈田町のシンボル〉

田町には、誇れるシンボリックなものがあります。その一つには寛延三義民の石碑のある薬師堂公園です。春の桜の節には、それは見事なものであります。かつては伊達駐在所があり、現在は田町集会所が併設されています。例年ですと4月の総会時にはいつも満開の状態で、文字通り桜花爛漫を味わうことができます。もう一つの公園が消防コミュニティセンターそばの櫓がある公園です。

さらには町内旧家にそびえていた櫓の大木です。伊達を離れていて、休暇が取れて帰郷した時などには、摺上川の橋を渡ってくると、櫓の大木が見えてきて、「ふる里に帰ってきた」「伊達に着いた」「あの大きなあたりが我が家のある所だ」と実感したものです。

現在では、昔の半分に高さを詰めてありますが、各枝の太さを見るにつけ、その大きさに、太さが思い起こされます。

〈福島市に隣接〉

田町の西側の区界は福島市と隣接しており、住環境のよい伊達西地区の一面として、戸建住宅やアパートが建ち、さらに人口戸数共に拡大は続くものと思います。

令和3年度も残り少なくなりましたが、前年度に引き続き、コロナの影響でいろいろな事業が実施できなくなりました。早く以前のように落ち着いた世の中になり、計画通りの事業実施が進行できるようになることを心から願うものであります。

(田町町内会長 吉田 譲)



遠くから見えた大きなけやきの木



諏訪野の東側に開発された新しい住宅地

電車が通っていた頃の旧国道4号線
電車付近が交差点で右に国道4号線、
左に諏訪野へ
(写真 路面電車を偲ぶ会 安斎武氏)

現在の交差点付近 左の写真の側溝は歩道になっている

編集後記

味噌づくり教室やDIY入門講座などが定期的に開催され、多くの方が参加している。
災害や戦禍が報道されるたびに思うのは、生活に直結した手作りの品々の必要性である。必要なものが手軽に手に入る今の世の中だが、ちよいと不安が過ぎる。
(鈴木克)



薬師堂のある公園 ブランコ、滑り台、鉄棒がある 集会所が併設されている

4号線の田町交差点 ここから伊達市
左側が田町 諏訪野入口



2月26日(土) 8人の小学生が講師の佐藤静雄さんに組み立ての順序を教わりながら巣箱作りをしました。下学年のお友達はお母さんと一緒に釘打ちをしました。釘が板からはみ出す場面もあり、苦労しながら打ち付けました。巣箱の穴はシジュウカラのための穴の大きさで、スズメなどが入らないようにできています。3月はツブピーツブピー(シジュウカラ)と小鳥たちが巣作りの場所を探しています。きつと巣作りに間に合うと思います。

巣箱づくり教室



けっこう難しい～

協力してしっかり押さえて、釘打ちをしました
巣箱に焼き目を入れて化粧をしました



切った野菜の形、何に見えるかな？



タコの足のようにつけた干し大根はヒモで吊るし、頑張って薄切りにした干し大根は網で干しました

毎月第2・第4金曜日の放課後に子ども農園を開催しています。畑に出られない冬の間は、室内でできる活動を行いました。

子ども農園

面だけでなく葉脈に着目してスタンプしている作品もありました。また、野菜を使った保存食として干しいもと干し大根を作りました。おいしく仕上がりましたので、家庭で自然の味を味わってみてくださいね。

味噌づくり教室

3月4日(金)、キッコーゲン醤油株式会社のお二人を講師に迎え、味噌づくり教室を開催しました。毎回大人気の講座ですが、コロナ対策のため、今年もこれまでより定員数を制限しての開催となりました。

おいしいそうです。秋頃には旨味や甘みが熟成された味噌ができあがります。自分で仕込み、育てた味噌をぜひいろいろな形で味わってみてください。



手際よく作業する参加者の皆さん

麹を潰しすぎないように丁寧に



自分のイスに座って、完成!!

3月12日(土)、菅野栄次講師によるDIY入門講座を行い、「折りたたみイス」作りに挑戦しました。留め具を付けてワンタッチで折りたたみできるようにしたイスで、庭先に置いたりアウトドアの際に使うのにも役立ちそうです。



むずかし～い!と言いながらグッドジョブ



お互い協力して組み立てています



菅野講師の組立のコツで、うまく製作

DIY入門講座

折りたたみイス